

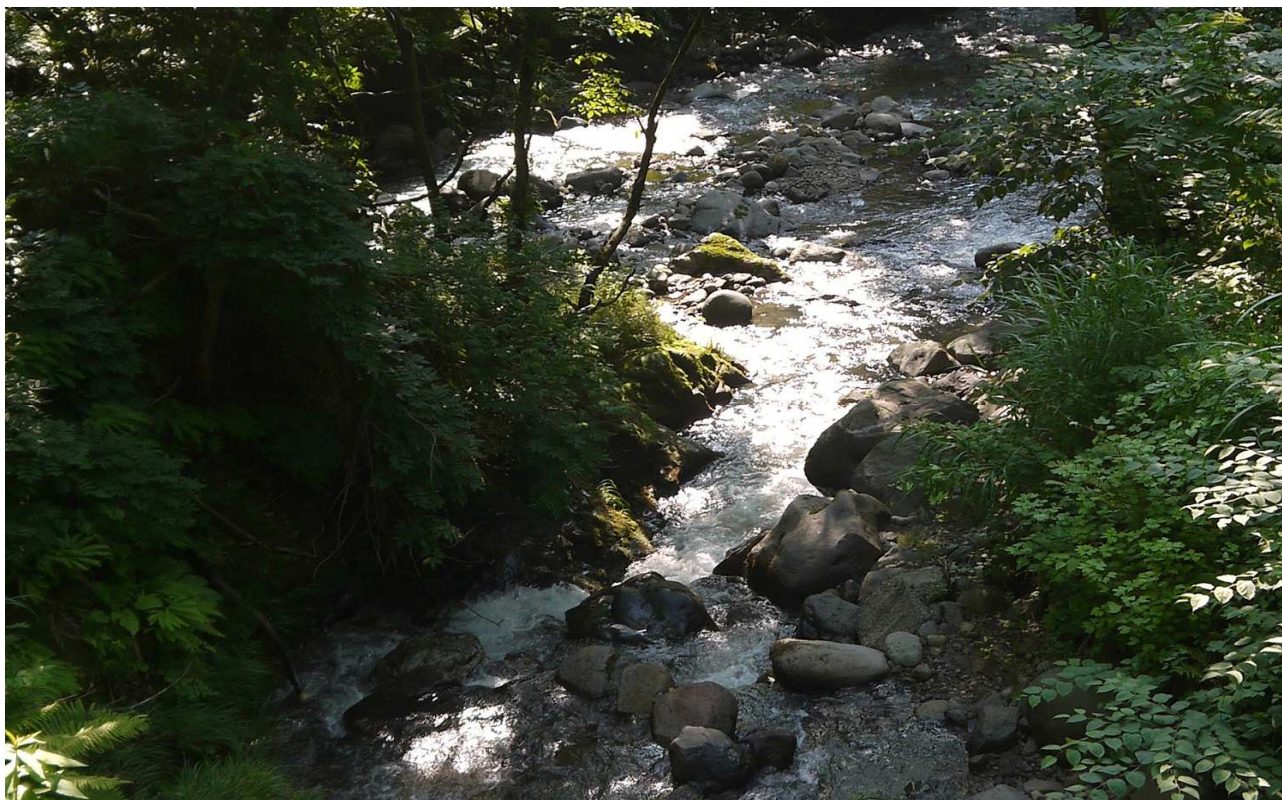
ECOACTION 21

エコアクション21

# 環境活動レポート

2012年度版

期間(2012年4月から2013年3月まで)



☆ 2013年7月1日発行

Let's Clean up With Marukyo

株式会社 丸 共

〒940-0004 新潟県長岡市高見町3039番地5

TEL 0258-24-0700

FAX 0258-25-2133

発行者 丸共エコアクション21委員会事務局

# 目次

2013年7月1日版  
株式会社 丸共

環境方針	1
会社の概要	
1. 事業所名及び代表者氏名	2
2. 所在地	2
3. 環境保全関係の担当者氏名連絡先	2
4. 事業内容	2
5. 事業の規模、組織概要、対象範囲	
法人設立年月日	2
従業員数	2
資本金・売上高	2
敷地面積	2
組織図	2
会社の沿革	3
営業許可内容	4～6
施設の状況	
1. 収集運搬車両の種類と保有台数	7
2. 積替保管施設の状況	7
3. 処分施設の状況、処分する種類・能力・処分方法	7～10
処分工程フロー図	11
事業計画の概要	12
主な環境への負荷の実績	12
環境目標とその実績	12～13
環境活動計画の取組内容と活動結果の評価	13
環境関連法令と遵守状況、訴訟の有無	14
代表者による全体評価と見直しの結果	15
受託した産業廃棄物の処理量	16

# 環境方針

## 環境理念

株式会社丸共は、廃棄物処理・運搬及びリサイクル事業を通じて、地球環境の改善・保全と持続可能な社会の実現を目指し、環境保全の担い手として自然の声・お客様に応えていきます。また、地球環境保全の重要性を認識し、日々の事業活動を通じて、快適な住みよい社会を次世代へと引き継ぐことに貢献します。

## 環境方針

当社は、環境理念の基に、環境と経済を両立させた持続可能な社会の推進を目指します。そのため環境経営システムを構築し、下記により環境影響への取り組みを効果的・効率的に行い、環境負荷の低減に努めます。

### 1. 環境影響に配慮した事業活動の推進

廃棄物処理を適切かつ安全に行うとともに次に上げる項目は、環境目標を設定し、その達成のために取り組みます。

- ①二酸化炭素排出量の削減に努める。
- ②水資源の節水に努める。
- ③廃棄物排出量の削減に努める。
- ④地域社会貢献活動の推進を行う。
- ⑤中間処理業務では再資源化率向上に努める。

### 2. 法規則等の遵守

事業に関係する諸法令、規則等を遵守し、安全確実に業務を遂行します。

### 3. 社員の育成

環境方針を含む環境経営システムは文書化し、当社が果たすべき役割などについて、研修・啓蒙活動を通じて社員全員に自覚させ、自発的に行動出来る様育成します。

### 4. 環境活動レポートの作成と公表

環境活動レポートを作成し、環境への取り組み状況を社員に周知するとともに、お客様をはじめ一般の人から要請があれば開示します。

2010年4月1日 制定

2011年4月1日 改訂

株式会社 丸 共  
代表取締役社長 鳥越 昂

## 〔組織の概要〕

### (1) 事業所名

株式会社 丸共 (かぶしきがいしゃ まるきょう)  
代表取締役社長 鳥越 昂 (とりごえ たかし)

### (2) 所在地

本社 新潟県長岡市高見町 3039 番地 5  
車両センター 新潟県長岡市高見町字カホ<sup>6</sup> 起 3131 番地 1

### (3) 環境管理責任者氏名・連絡先

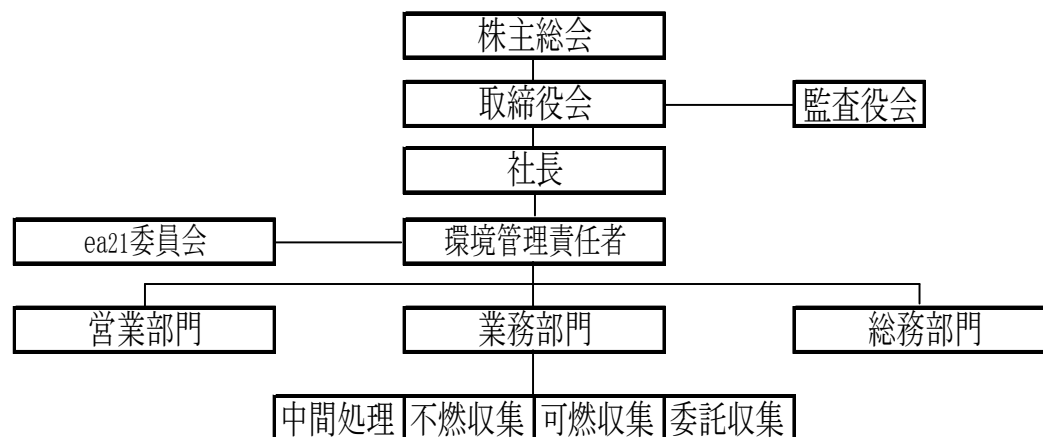
環境管理責任者 金内 宏彰  
連絡先 電話 (0258)24-0700 FAX (0258)25-2133  
Eメール kaneuchi@marukyou.com  
URL <http://www.marukyou.com>

### (4) 事業活動の内容

- ・ 一般廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
- ・ 産業廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
- ・ 特別管理産業廃棄物の収集運搬業

### (5) 事業の規模、組織の概要

- ・ 法人設立年月日 昭和 37 年 10 月 9 日
- ・ 従業員数 75 人
- ・ 資本金 4,000 万円
- ・ 売上高 758 百万円 (2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)
- ・ 事務所・工場床面積 2,931 平方メートル
- ・ " 敷地面積 9,958 平方メートル
- ・ 関連会社 株式会社クリーンリード
- ・ 組織図



## 〔対象範囲(認証・登録範囲)〕

- (1) 組織：対象事業所 本社及び車両センター
- (2) 活動：一般廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業  
産業廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業  
特別管理産業廃棄物の収集運搬業
- (3) レポート対象期間： 2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日

## 会 社 の 沿 革

昭和36年	4月	「丸共清掃社」として長岡市中沢で事業を始める
昭和37年	10月	組織を「有限会社丸共清掃社」に変更(資本金150万円)
昭和47年	10月	長岡市一般廃棄物処理業許可を取得
昭和48年	7月	新潟県産業廃棄物収集運搬業許可を取得
昭和59年	7月	本店を長岡市幸町に移転
昭和62年	9月	本店を長岡市高見町3063番地1に移転
昭和63年	9月	組織を「株式会社丸共清掃社」に変更
昭和63年	10月	商号を「株式会社丸共」に変更
平成元年	4月	中之島町一般廃棄物処理業許可を取得(後に長岡市の許可に統合)
平成4年	5月	資本金600万円に増資
平成5年	5月	資本金を1,000万円に増資
平成5年	10月	新潟県特別管理産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成8年	4月	新潟県産業廃棄物処分業許可を取得
平成9年	2月	資本金を2,000万円に増資
平成9年	4月	中間処理リサイクルセンターを長岡市高見町に設置し、リサイクルを開始
平成11年	1月	新潟県廃棄物再生事業者登録
平成11年	2月	古物商許可を取得
平成11年	2月	新潟県産業廃棄物の積替・保管許可を取得
平成11年	5月	新潟市産業廃棄物収集運搬業許可を取得(後に新潟県の許可に統一)
平成11年	9月	フロン回収協力事業所認定を取得
平成12年	4月	破碎洗浄脱水機設置、廃プラスチック類のリサイクルを開始
平成12年	8月	粉砕選別機設置、ガラス瓶のリサイクルを開始
平成13年	4月	与板町、寺泊町の一般廃棄物処理業許可を取得(後に長岡市の許可に統合)
平成13年	4月	出雲崎町一般廃棄物処理業許可を取得
平成13年	6月	資本金を4,000万円に増資
平成13年	11月	小国町一般廃棄物処理業許可を取得(後に長岡市の許可に統合)
平成14年	2月	第一種フロン類回収事業者登録
平成14年	4月	PETボトル、廃スプリングマットレス、機密書類リサイクルを開始
平成14年	5月	長岡市一般廃棄物処理業許可(中間処理)を取得
平成16年	9月	パソコンデータ消去及びリサイクルを開始
平成18年	9月	新潟市特別管理産業廃棄物収集運搬業許可を取得(後に新潟県の許可に統一)
平成18年	9月	神奈川県、金沢市の産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成19年	3月	電子マニフェストシステムに加入し運用開始
平成22年	4月	本店の登記を長岡市高見町3039番地5に変更
平成22年	12月	使用済み飲料紙容器(牛乳パック等)のリサイクルを開始
平成22年	12月	エコアクション21認証・登録
平成24年	7月	新潟県優良産業廃棄物処理業者認定(収集運搬業)
平成25年	4月	新潟県スマイルカンパニー(障害者多数雇用事業者)登録

### 産業廃棄物収集運搬業 許可一覧表

◎ = 収集運搬許可(積替え・保管を含む)

○ = 収集運搬許可(積替え・保管を除く)

※1 = 廃ランプ類に限る

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	産業廃棄物の種類																許可の年月日	許可の有効年月日				
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類			動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	産業廃棄物を処分するために処理したものの
新潟県	01514007291	○	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○			平成24年7月12日	平成31年6月15日
神奈川県	1402007291						○						○	○								平成23年10月26日	平成28年10月12日
金沢市	06008007291												○	○								平成23年9月20日	平成28年9月19日

### 特別管理産業廃棄物収集運搬業 許可一覧表

○ = 収集運搬許可(積替え・保管を除く)

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	特別管理産業廃棄物の種類									許可の年月日	許可の有効年月日	
		廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性産業廃棄物	廃石綿等	汚泥	鉱さい	燃え殻	ばいじん			
新潟県	01554007291	○	○	○	○	○	○	○	○	○		平成20年10月6日	平成25年10月5日

※本年更新申請

# 産業廃棄物処分業許可（中間処理）一覧表

○ = 中間処理許可

※2 = 発泡スチロールに限る

※3 = 石膏ボードを含む

※4 = 廃スプリングマットレスに限る

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	中間処理の区分	産業廃棄物の種類										許可の年月日	許可の有効年月日
			廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず及び陶磁器くず	がれき類				
新潟県	01524007291	破砕・減容処理	○ ※2										平成23年5月16日	平成28年4月11日
		圧縮処理	○	○		○		○						
		選別処理	○					○	○					
		破砕洗浄脱水処理	○											
		粉碎選別処理							○ ※3					
		破砕処理	○	○	○	○	○		○					
		粉碎処理	○											
		解体選別処理	○						○					
		破砕選別処理	○	○	○	○	○	○ ※4	○	○				



# 一般廃棄物収集運搬業 許可一覧表

○ = 収集運搬許可(積替え・保管を除く)

※1 = 川口地域は除く  
 ※2 = 特定事業所に限る

※3 = し尿を除く  
 株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	取扱廃棄物の種類											許可の年月日	許可の有効年月日	
		一般廃棄物(ごみ)	一般廃棄物(木くず)	特定家庭用機器											
長岡市	長岡市指令環業第19号	○ ※1												平成24年4月1日	平成26年3月31日
燕市	一般廃棄物処理業許可第31号	○ ※2												平成24年4月1日	平成26年3月31日
柏崎市	柏崎市指令ク第126号の2		○											平成23年11月24日	平成25年11月23日
出雲崎町	出雲崎町指令3号	○ ※3		○										平成25年2月22日	平成27年3月31日

# 一般廃棄物処分業許可(中間処理) 一覧表

○ = 処分許可(中間処理)

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	業務内容	一般廃棄物の種類							許可の年月日	許可の有効年月日	
			廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス及び陶磁器くず			動植物性食品残渣
長岡市	長岡市指令環業第19号	処分(中間処理)	○	○	○	○	○	○	○	○	平成24年4月1日	平成26年3月31日



[施設の状況]

(1) 収集運搬車両の種類と保有台数

車 種	使用燃料	積載重量	台 数
バン (アルミ箱)	BDFバイオ軽油	2.0 t	2
〃	軽油	2.0 t	11
塵芥車(ハッカー車)	CNG天然ガス	2.55t	4
〃 (計量器付)	軽油	5.9 t	1
〃 (計量器付)	軽油	2.65t	6
〃	軽油	2.0 t	6
〃	軽油	6.6 t	1
トラック (クレーン付)	軽油	7.2 t	1
〃 (脱着装置アームロール)	軽油	7.1 t	2
〃 (脱着装置アームロール)	軽油	4.0 t	3
〃 (ヒアプ付ダンプ)	軽油	4.1t	1
〃 (平ボディ)	軽油	2.0 t	1
			合計 39台

(2) 積替保管場所

産業廃棄物の種類	面積 (㎡)	高さ (m)	保管量 (㎥)	備 考
廃プラスチック類	25	2.25	21	屋外
木くず	25	2.25	21	〃
がれき類	25	2.25	21	〃
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	25	2.25	21	〃
金属くず	25	2.25	21	〃
紙くず	12	1.50	18	屋内
繊維くず	12	1.50	18	〃
ゴムくず	12	1.50	18	〃
廃油	10	1.50	2,400 (ℓ)	〃
廃酸	2	1.50	800 (ℓ)	〃
石綿含有産業廃棄物  (廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、がれき類、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、金属くず)	51.8	1.20	7	〃

(3) 処分施設の状況、処分する種類・能力・処分方法

A. 産業廃棄物処理施設等の状況

1. 処理施設の種類

(1) 破砕減容処理施設 (廃プラスチック類)

設置場所 新潟県長岡市高見町3055番  
設置年月日 平成9年4月15日

- |     |  |                                     |
|-----|--|-------------------------------------|
|     | 処理能力   | 1, 600 kg/日                         |
| (2) | 圧縮処理施設 (廃プラスチック類)                            |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |
|     | 設置年月日  | 平成9年4月15日                           |
|     | 処理能力   | 3, 200 kg/日                         |
| (3) | 選別処理施設 (金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・廃プラスチック類) |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |
|     | 設置年月日  | 平成9年4月15日                           |
|     | 処理能力   | 12, 000 kg/日                        |
| (4) | 破砕洗浄脱水処理施設 (廃プラスチック類)                        |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |
|     | 設置年月日  | 平成12年3月31日                          |
|     | 処理能力   | 3, 200 kg/日                         |
| (5) | 圧縮処理施設                                       |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3066番1                     |
|     | 設置年月日  | 平成12年3月31日                          |
|     | 処理能力   | 2, 880 kg/日 (廃プラスチック類)              |
|     |  | 2, 880 kg/日 (紙くず)                   |
|     |  | 2, 400 kg/日 (繊維くず)                  |
|     |  | 616 kg/日 (金属くず)                     |
| (6) | 圧縮処理施設 (金属くず)                                |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |
|     | 設置年月日  | 平成9年11月25日                          |
|     | 処理能力   | 8, 000 kg/日                         |
| (7) | 粉砕選別処理施設                                     |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |
|     | 設置年月日  | 平成12年8月25日                          |
|     | 処理能力   | 16 t/日 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)      |
|     |  | 18 t/日 (石膏ボード)                      |
| (8) | 破砕処理施設                                       |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |
|     | 設置年月日  | 平成14年4月23日                          |
|     | 処理能力   | 4, 890 kg/日 (廃プラスチック類)              |
|     |  | 4, 711 kg/日 (紙くず)                   |
|     |  | 4, 798 kg/日 (木くず)                   |
|     |  | 4, 849 kg/日 (繊維くず)                  |
|     |  | 4, 915 kg/日 (ゴムくず)                  |
|     |  | 4, 944 kg/日 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず) |
| (9) | 粉砕選別処理施設 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)             |                                     |
|     | 設置場所   | 新潟県長岡市高見町3055番                      |

設置年月日 平成 14 年 4 月 23 日  
処理能力 2, 400 kg/日

(10) 解体選別処理施設 (廃プラスチック類・金属くず)

設置場所 新潟県長岡市高見町3066番1  
設置年月日 平成 14 年 4 月 23 日  
処理能力 1, 600 kg/日

(11) 圧縮処理施設 (廃プラスチック類)

設置場所 新潟県長岡市高見町3066番1  
設置年月日 平成 14 年 10 月 1 日  
処理能力 1, 558 kg/日

(12) 破碎選別処理施設

設置場所 新潟県長岡市高見町3054番  
設置年月日 平成 16 年 7 月 30 日  
処理能力 4, 240 kg/日(廃プラスチック類)  
3, 600 kg/日(紙くず)  
4, 720 kg/日(木くず)  
2, 480 kg/日(繊維くず)  
3, 760 kg/日(ゴムくず)  
3, 920 kg/日(金属くず)  
2, 320 kg/日(ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)  
3, 520 kg/日(がれき類)

(13) 圧縮処理施設 (廃プラスチック類・紙くず・繊維くず・金属くず)

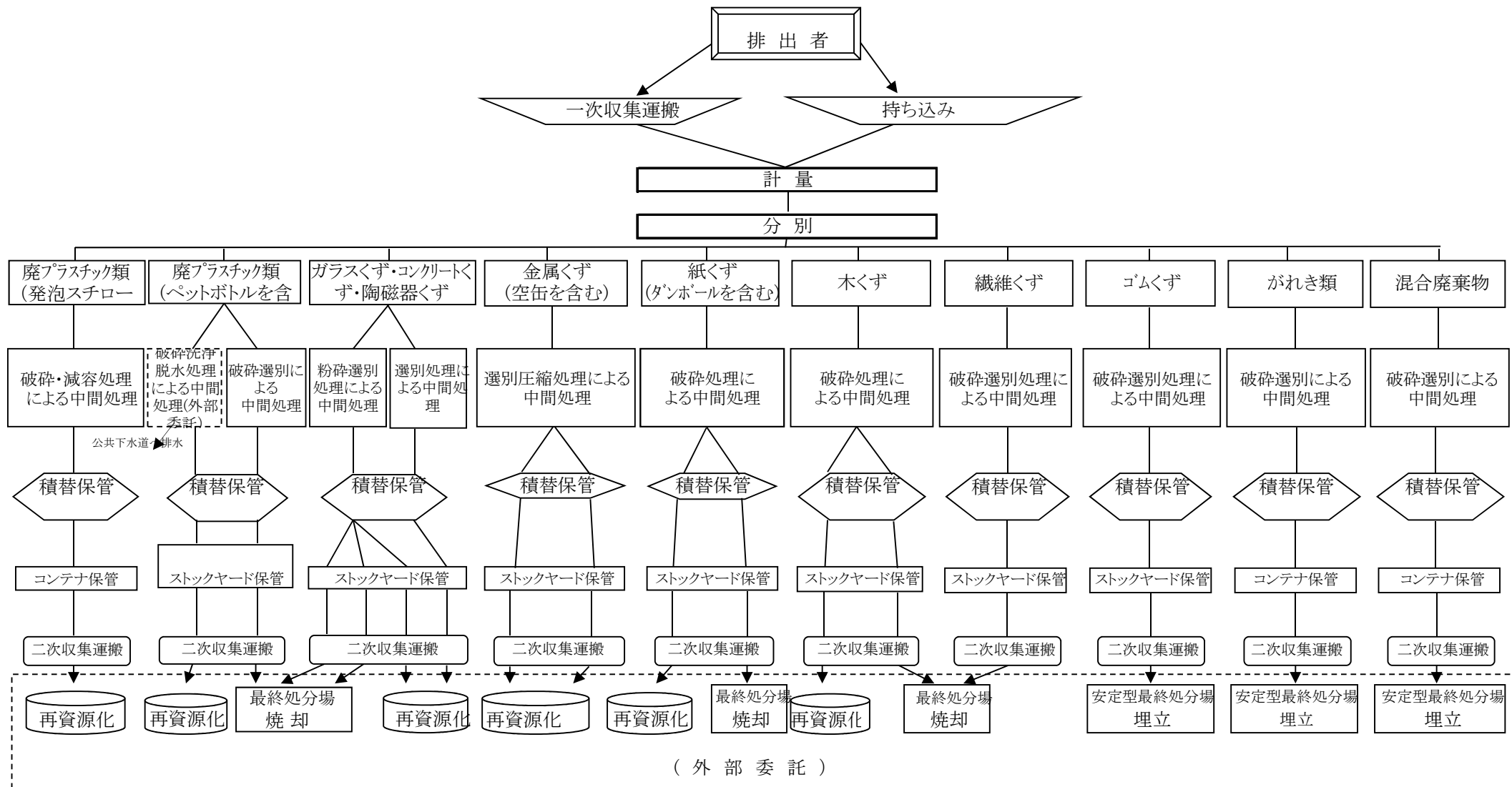
設置場所 新潟県長岡市高見町3055番  
設置年月日 平成 20 年 7 月 28 日  
処理能力 12.3 t/日

B. 一般廃棄物処理施設等の状況

施設一覧表

種 類	数量	処理能力	処理方式	内 容	処理対象物
破 碎 機	1基	4.9t/日	破 碎	破碎機 ベルトコンベア	廃プラスチック類 紙くず、木くず、 繊維くず、ゴムくず、 ガラスくず、陶磁器くず
粉 碎 機	1基	2.4t/日	粉 碎	粉碎機 ベルトコンベア プッシャー ブロアー	廃プラスチック類 (PETボトル)
解体選別機	1基	1.6 t/日	解体選別	解体選別機	スプリングマットレス
大型シュレッダー	1基	4.84t/日	破 碎	大型シュレッダー	紙くず(機密書類)
破碎洗浄脱水機	1基	3.2t/日	破 碎 洗 浄 脱 水	破碎機 洗浄機 脱水機 ベルトコンベア	廃プラスチック類
破碎減容機	1基	1.6t/日	破碎減容	破碎機 ストックタンク 圧縮機 ベルトコンベア	廃プラスチック類 (発泡スチロール)
破碎分別機	1基	4.0t/日	破碎分別	破碎分別機	動植物性残渣
破袋洗浄脱水機	1基	2.4t/日	破袋・洗 浄・脱水	破袋機・洗浄機 脱水機・コンベア	牛乳等の紙パック
備 考	設置場所……上記施設は全て長岡市高見町3055番の丸共リサイクルセンター(本社)に設置してあります。				

[処分行程フロー図]



〔事業計画の概要〕

当社は、昭和 36 年に創業し、当初は事業系一般廃棄物の収集運搬を中心に営んできました。昭和 48 年に、新潟県から産業廃棄物の許可を、平成 8 年には産業廃棄物処分業の許可をいただき、以来「埋立しない、単純焼却をしない」を目指し、中間処理・リサイクルに力を入れております。

〔主な環境への負荷実績〕

	数 量	期 間
二酸化炭素排出量	589,127 kg	2012 年度 (2012.4 月～2013.3 月)
	545,826 kg	2011 年度 (2011.4 月～2012.3 月)
	612,656 kg	2010 年度 (2010.4 月～2011.3 月)
廃棄物排出量	461kg	2012 年度 (2012.4 月～2013.3 月)
	1,015 kg	2011 年度 (2011.4 月～2012.3 月)
	排出量の実績把握	2010 年度 (2010.4 月～2011.3 月)
総排水量	上水道 1,221 m <sup>3</sup>	2012 年度 (2012.4 月～2013.3 月)
	上水道 931 m <sup>3</sup>	2011 年度 (2011.4 月～2012.3 月)
	上水道 930 m <sup>3</sup>	2011 年度 (2011.4 月～2012.3 月)

(6)環境目標一覧表(単年度及び中長期)

環境項目	単位	基準年実績	目標年度		
		2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
電力使用量の削減 【二酸化炭素削減】	kg-co <sub>2</sub>	54,999	54,724 (△0.5%)	54,449 (△1.0%)	54,174 (△1.5%)
	kwh	168,708	167,864 (△0.5%)	167,021 (△1.0%)	166,177 (△1.5%)
自動車燃料使用量の削減 【二酸化炭素削減】	ℓ (ガソリン・灯油)	26,045	25,914 (△0.5%)	25,784 (△1.0%)	25,654 (△1.5%)
	ℓ (軽油)	実績値 168,391 基準値 173,607	172,739 (△0.5%)	171,871 (△1.0%)	171,003 (△1.5%)
	kg (LNG)	実績値 10,697 基準値 13,647	13,579 (△0.5%)	13,510 (△1.0%)	13,442 (△1.5%)
	kg-co <sub>2</sub> (合計)	実績値 533,546 基準値 555,177	552,401 (△0.5%)	549,625 (△1.0%)	546,849 (△1.5%)
一般廃棄物削減	kg	461	456 (△1.0%)	451 (△2.0%)	447 (△3.0%)
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	実績値 1,221 基準値 918	913 (△0.5%)	908 (△1.0%)	904 (△1.5%)
社会貢献活動	回	2	3	3	3
中間処理後の再資源化率	%	71.4	72.0 (0.6up)	72.5 (1.1up)	73 (1.6up)
グリーン購入	品目	13	15 (+2)	17 (+4)	19 (+6)

※ 軽油・LNG 実績値は、2012 年度途中増車による大幅な変動要素があったため、補正し基準値を定めています。

※ 水の使用量実績値は、漏水事故により大幅に増加しておりますので、補正し基準値を定めています。

環境目標達成状況

		単位	2011 年度		2012 年度	
			実績	目標	実績	評価
二酸化炭素削減	電力	kg-co <sub>2</sub>	52,001	81,975	54,999	○
		kwh	159,509	216,867	168,708	△26,976
	ガソリン	kg-co <sub>2</sub>	28,352	35,953	28,241	○
		ℓ	12,212	15,486	12,164	△7,712
	軽油	kg-co <sub>2</sub>	411,720	478,310	441,915	○
		ℓ	156,885	182,259	168,391	△37,395
	液化天然ガス	kg-co <sub>2</sub>	21,832	20,610	28,800	×
		kg	8,109	7,655	10,697	+8,190
	灯油	kg-co <sub>2</sub>	31,406	1,453	34,590	×
		ℓ	12,603	583	13,881	+33,137
合計	kg-co <sub>2</sub>	545,827	618,301	588,545	○ △29,756	
一般廃棄物削減	kg	899	471	461	○ △10	
水資源節約(上水道)	m <sup>3</sup>	931	978	1,221	×	
化学物資	弊社事業活動において使用することがないので、目標値を定めておりません。					
社会貢献活動	回	2	2 (21年度比 30% 区域拡大)	2 (21年度比 30% 区域拡大)	○	
中間処理後の再資源化率		72%	65.5%	71.4%	○ +5.9%	
グリーン購入		現状確認	8 品目	13 品目	○+5 品目	

※平成 22 年度 購入電力排出係数 東北電力 0.326(kg-CO<sub>2</sub>/kwh)

〔環境活動計画の取組内容と活動結果の評価〕 (期間 2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)

取組計画		活動の達成状況	結果の評価
電力の削減	①消灯の励行	○ (90%以上実施)	○ 目標達成 【目標 81,975kg-co <sub>2</sub> 、実績 54,999kg-co <sub>2</sub> 、】 取組活動の徹底により、目標値を達成することができたが、前年実績を上回った。更なる削減に努力をしたい。
	②エアコン温度	○ (90%以上実施)	
	③電気最小限使用	○ (90%以上実施)	
燃料削減	①アイドリングストップ	○ (90%以上実施)	○ 目標達成 【目標 618,301 kg-co <sub>2</sub> 実績 588,545 kg-co <sub>2</sub> 】 省エネ車、低公害車への入替・デジタルタコメーターの導入や社員の節約意識が向上した事により、全体の結果は極めて良好な結果になった。
	②急加速停車抑制	○ (90%以上実施)	
	③適正なタイヤ空気圧	○ (90%以上実施)	
	④法定速度の遵守	○ (90%以上実施)	
廃棄物削減	①排出量の把握	○ (90%以上実施)	○ 目標達成 【目標 471kg 実績 461 kg】 取組活動の徹底により、目標値を達成することができた。
	②分別の徹底	○ (90%以上実施)	
	③裏紙の使用	○ (90%以上実施)	
	④ミスコピー防止	○ (90%以上実施)	
節水	①不要時蛇口をしめる	○ (90%以上実施)	× 数値目標未達成 (目標 978 m <sup>3</sup> 、実績 1,221 m <sup>3</sup> ) たった一度の排水バルブの締め忘れから、大量の水を浪費することとなった。再発防止を徹底し、目標達成の為努力をしていきたい。
	②節水シールをはる	○ (90%以上実施)	
	③使用量のデータ	○ (90%以上実施)	
社会貢献活動	①会社周辺美化活動	○ (90%以上実施)	○ 目標達成 (目標 2 回、実績 2 回)21 年度比 30% 作業範囲を広げて 5 月と 10 月に実施した。
中間処理後の再資源化率	①分別の促進	○ (90%以上実施)	○ 目標達成 (目標 65%—実績 71%) 今後も取り組みを継続し、再資源化率の向上に努めていきたい。
	②実績経過の確認	○ (90%以上実施)	
総括 … 全体として目標を達成しているが来年度の目標値を一新したので、推移を見守っていききたい。			



[環境関連法規制等の遵守状況の確認]

業務に関連する主な環境関連法規は次のとおりです。

法規制等の名称	該当する要求事項	該当する設備・項目等
廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物収集運搬業許可	新潟県・神奈川県・金沢市
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	新潟県
	産業廃棄物処分業許可	新潟県
	一般廃棄物処理業許可(収集運搬)	長岡市・燕市・柏崎市・出雲崎町
	一般廃棄物処理業許可(処分)	長岡市
	新潟県廃棄物再生事業者登録	金属くず・ガラスびん・プラスチックの再生
	保管基準 (表示・飛散防止・浸透防止・衛生管理)	新潟県
	産業廃棄物管理表(マニフェスト)交付	マニフェスト交付・保管
	〃 交付状況報告書の提出	新潟県・神奈川県・金沢市
特定家庭用機器再商品化法	家電指定4品目を指定引取所へ運搬	家電リサイクル券
資源の有効利用の促進に関する法律	廃棄品の全部・一部を再生資源として利用促進	廃パソコン類等
フロン回収・破壊法	第一種フロン類回収業者登録	フロン類回収量等に関する報告
	回収・破壊工程の確認	フロン類回収工程管理票
環境基本法	公害防止・廃棄による環境負荷軽減	中間処理施設
地球温暖化対策の推進に関する法律	温室効果ガス排出の抑制等	収集運搬車両
環境情報の提供促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律	事業活動に関し環境情報の提供	産廃情報ネットによる情報公表
自動車 Nox・Pm 法	窒素酸化物排出抑制等	収集運搬車両
下水道法	排水設備の設置・修繕	公共下水道・雨水排水路・浄化槽
労働安全衛生法	定期自主検査	フォークリフト・重機
グリーン購入法	環境物品等の選択購入促進	事務用品等
使用済自動車の再資源化等に関する法律	使用済自動車の再資源化促進	収集運搬車両
騒音規制法	第3種区域	廃棄物処理施設・車両
振動規制法	第2種区域	廃棄物処理施設・車両
古物営業法	古物商許可変更届	古物品の売買
長岡市生活環境の保全及び美化に関する条例	公害防止・環境の適正保全	中間処理施設
長岡市火災予防条例施行規則	少量危険物等の貯蔵取扱届出・消防用設備等点検	可燃性固形物
長岡市地下水保全条例	地下水採取量報告・揚水施設設置届	消雪施設

環境関連法規制等の遵守状況は定期評価の結果違反はありませんでした。

また、関係当局等からの違反の指摘や訴訟は、過去5年間調査の結果ありません。

〔代表者による全体評価と見直しの結果〕

(1)環境方針

変更の必要性は無し。環境方針の理解は深まっているように見受けられます。  
推進項目である水資源の削減に積極的に取り組むこと。

(2)環境目標・環境活動計画

数値未達項目は、取組活動の強化を図り達成できるようE A 2 1委員会を中心に実情に沿った、新たな目標値に向かって取組みを進めたい。

(3)その他の環境経営システムの各要素

社員の意識向上により、環境だけではなく、経営面でも成果が出てます。(経費の削減)  
環境関連法令の改正により違反者に対して、厳罰が科せられるので法令順守を徹底すること。

受託した産業廃棄物の処理量

処理種類等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)	
			平成 23 年 4 月～ 平成 24 年 3 月	平成 24 年 4 月～ 平成 25 年 3 月
収集運搬	廃プラスチック類		1,064	1,187
	金属くず		1,194	1,599
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず		330	366
	紙くず		9	10
	がれき類		9	67
	汚泥		1,164	947
	廃油		3	10
	廃酸		0	0
	廃アルカリ		0	0
	木くず		307	527
	繊維くず		1	0
	動植物性残さ		3	5
	燃え殻		7	5
	特別管理産業廃棄物(医療系)		25	30
	一般廃棄物		9,837	10,020
合計		13,953	14,773	
中間処理	廃プラスチック類	破砕洗浄脱水等	1,072	1,260
	〃	破砕減溶	65	
	金属くず	選別圧縮	1,152	1,493
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず	破砕・選別	478	395
	紙くず	破砕選別	6	10
	がれき類	破砕選別	0	0
	木くず	破砕選別	251	527
	繊維くず	破砕選別	1	0
	合計		3,025	3,685
中間処理後の処分	廃プラスチック類	再生	764	908
	〃	安定型埋立	373	352
	金属くず	再生	1,133	1,493
	〃	安定型埋立	19	0
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず	再生	254	176
	〃	安定型埋立	224	219
	紙くず	再生	0	0
	〃	焼却	6	10
	がれき類	再生	0	0
	〃	安定型埋立	0	0
	木くず	再生	24	98
	〃	焼却	227	429
	繊維くず	焼却	1	0
合計		3,025	3,685	